

昭和二十二年六月十二日（第三種郵便物認可）
令和六年一月十日発行（毎月一回十日発行）
定価 五〇〇円

第988号

高 知
書 道 会
龍 跳

第八十卷

新年試筆作品号

2
月 号

迎春

本年もよろしく

お忙しい中一す

元旦

致

毛

詩

集

廣末幽念

九重麗天色千門
臨上春

幽念

九重麗天色千門臨上春

福原曉雲

龍翔鳳舞

廣末公

龍翔鳳舞

梅川桂龍

ああ わたしたちが もつと ヨーと貪婪に

ならな、がさりなどして 始めは一なみだ

茨木のり子詩より 作筆

茨木のり子詩より

塚地桂峰

夢興落花飛

夢興落花飛

隅田亘心

學乃少而可勉

亘心

学乃少而可勉

武内美仁

自樂平生道

自樂平生道

野島桂山

延年壽命長

桂山書

延年壽命長

大原桂園

日々是好日

桂山書

日々是好日

佐々木 港 花

一陽
來復

四

一陽來復

江山滿花柳

江西澄翠



江山滿花柳

氏原美泉



梅にうぐいすホホケキヨ

前田秀華

桃花笑春風

秀華上



桃花笑春風

池芳春

心

華

秀華



心
華

岡田 雄山

十

如馬

雄山桂華

横山桂華
十駕

芽生え

竹翁

芽生え

岡崎 緑水

今宵花裏

遇來香

春祺

風從花裏過來香

高橋朱鳥

春祺

春祺

印

奥堂皓月

長樂萬年

皓月之印

長樂萬年

春祺

天野喜泉

白鶴舞老松

喜泉書

白鶴舞老松

市原處艸

白鶴舞老松

白鶴舞老松

真民詩

坂村真民詩

岩 谷 紅 花

梅

花

呈

秀

色

紅 花 云

梅花呈秀色

岩 河 里 華

蓬 莉 山 在 何 处

華 丈

蓬 莉 山 在 何 处

井口花道

風吹桃李一園香

花道之鑑

風は桃や李を吹いて花をさかせ園中をにおわせる

石川美水

玉不磨無光

玉不磨無光

岡林邦心

細草幽蘭秋徑馥
シク清風明月夜窓虛ナリ

弘道館中千樹梅清香馥郁十分開

大八木 洋女

弘道館中千樹梅清香
馥郁十分開

洋女

弘道館中千樹梅清香馥郁十分開

大野美賀

深谷鳥聲春

大野美賀

深谷鳥聲春

大平圭子

鶴舞千年松

圭子大野

鶴舞千年松

大石千施

江碧鳥逾白山青花欲燃今春看又過何日是歸年
大石千施

大石千施

江碧鳥逾白山青花欲燃今春看又過何日是歸年

小野山美喜

花得東風一夜開

美喜之書

花得東風一夜開

岡本志峰

瑞烟呈福考

めでたい祥煙が幸福と長寿とを呈示している

岡本空仁

桃花笑春風

空仁上

桃花笑春風

大崎紫陽

室閑茶味清

紫陽書

室閑茶味清

小川理香

一杯人呑酒三杯酒呑人不知是誰語輩可書紳
如是誰伍五輩可去紳

一杯人呑酒三杯酒呑人不知是誰語輩可書紳

小川理香

河 村 容 舟

眼看春色如流水
今日殘花昨日開
日殊色此時日
算宣舟之國

鎌倉春葉

風吹霧濕香澗谷時
有白鶴飛來雙
春葉書

風吹霧濕香澗谷時有白鶴飛來雙

門田惠子

三陽開景運

高橋 桜芳

三陽開景運

惟神誕靈周室降德
都疏汎天潢分枝

高橋 桜芳

惟神誕靈周室隆德
鄆都疎派天潢分枝

田 村 和 子

春
秋
多
佳
日

かよと

印

春秋多佳日

戸 田 孝 北

春の山は草木みどりに花咲くもありて清新である

春
秋
多
佳
日

春の山は美しく草木みどりに花咲くもありて清新である

中平美峰

山高月上遲

美洋文謹

圖

山高月上遲

夜露無聲衣自濕
秋風有信葉先知

西村芳香

芳香

夜露無聲衣自濕
秋風有信葉先知

西内仁子

暘

神

仁子

暘

暘
神

西森啓助

魚
生
存
る
助
也

その土地に最つともよく適した者だけが生存繁栄していく

西森令泉

松竹水聲涼

令泉

松竹水聲涼

西山極山

一蓬山色斜陽外
半夜雨聲春夢中

西森令泉

一蓬山色斜陽外
半夜雨聲春夢中

野中惠花

花氣暖晴雲

花氣暖晴雲

原桂春

詠席鈞空氣攀極
詠虎豹登虬龍攀鵠之危巢府馮夷

丁巳秋

踞虎豹登虬龍攀鵠之危巢府馮夷

浜崎洋堂

麗日

發光

華

榮

華

麗日發光華

弘田賀峰

花

開

酒

國

春

花開酒國春

花開酒國春

藤原朱鳳

圓

月上寒山

朱鳳

圓月上寒山

深瀨綠堂

花影一庭月

深瀨綠堂

花影一庭月

水田紅子

花開還更新

紅玉上

花開還更新

森本寿山

夢回春草池塘外
詩在梅花烟雨間

夢回春草池塘外詩在梅花烟雨間

森光望春

元

正

啓

令

節

望春書

元正啓令節

山崎隆志

山麗春風花香

隆志書

山麗春風花香

矢野峰臣

春回芳草呈新綠
到梅花漫隔年香

峰臣

吉田深美

梅花 又しても世は春となつて新緑の芳草が生じた
は咲いてよき香りを放つのが一年ぶりである

清帶山林氣香來筆硯邊
素筆硯香

深美

清帶山林氣香來筆硯邊

雑念

雑念は、習字の敵である。

忙しい人は、心の転換として習字をするがよい。暇な人は精神の緊張を図るために習字をするがよい。運動は肥つた人は瘠せ、瘠せた人が肥るよう、習字は忙しい人にもよく、暇な人にもよい高尚な趣味である。

上手にならぬからといって習字を止めるのは、真に趣味を解せぬからである。習字の趣味は決して手先の器用ばかりの問題ではない。その背景たる精神を養うことが、上手、下手を問わず最も肝要とするところである。

書を習うと気が落付いてくる。熱心に習えば雑念がなくなる。書道が修養になるのはまずここにある。人の歓心を得られるような字を書こうとか、展覧会に出品して優賞を得ようかという考え方で筆を執る時は決して気が落つくものではない。

あせれば、あせるほど拙劣になる。

鍾繇

使強敵喪膽我衆作氣旬月之間廓清蠻
聚當時實用故山陽太守閻內焦季直之策
剋期成事不差豪髮先帝賞以封將授
以勳都令直罷任旅食許下素為廉吏

鐘繇と薦季直表

漢末から魏晉へかけて楷書が成立する時期に現れた鐘繇は、王羲之、張芝などと共にその書品は古来最高のものとして尊ばれてきた。薦季直表は、楷書と称されているが、隸書や行意が隨所に見られ、それらが渾然と融合して、素朴で親近感をもちながらも、悠然とした中に力感が溢れ、よく安定し、やんわりとした弾力性の中に温かさ、なごやかさが秘められている。

春季昇段級試験作品募集

▽師範の部

(受験資格・本会準師範位に限る)

○課題

(李白「自遣」)

對酒不覺暝 落花盈我衣
醉起步溪月 鳥還人亦稀

酒に對して瞑を覚えず／落花 我が衣に盈つ／醉起して溪月に歩すれば
／鳥還つて人も亦稀なり

- 右の詩句を小画仙半折に隸、楷、行草体の三枚と一ペーページ王羲之興福寺断碑より、十二文字以上を節臨して計四点出品のこと。
- 作品は無落款とし、作品毎に裏面左下にエンピツで現段級と姓号を明記すること。
- 当選者は本会師範に推举すること。

▽第一部 (受験資格 一般部段位、級位の者)

君去春山誰共遊 鳥啼花落水流

君去らば 春山 誰と共にか遊ばん／鳥啼き花落ちて 水空しく流れん

- 右の詩句を小画仙半折に楷、行草体の二枚と一ペーページ王羲之興福寺断碑より、十二文字以上を節臨して計三點出品のこと。
- 作品は無落款とし、作品毎に裏面左下にエンピツで現段級と姓号を明記すること。
- 当選者は準師範以下相当段位に認定編入すること。

▽第二部 (受験資格 一般部級位の者)

春岸飛楊花

春岸 楊花を飛ばす

○課題

△作品の締切 令和六年二月二十九日(木)必着のこと。
△審査日時 令和六年三月三日(日)午前九時三十分より

△審査場所 高知城ホール

△受験作品送付先 〒七八三〇〇八一 南国市片山四九〇 西山極山宛

- 上記を楷、行、草の三体を半紙三枚出品のこと。
- 作品を楷、行、草の順に縦に貼つぎすること。
- 作品は無落款とし、作品裏面左下にエンピツで現段級と氏名を明記すること。

- 当選者は初段以下相当段位に認定編入すること。
- 出品料 師範部・八千円／第一部・六千円／第二部・四千円

△出品料 師範部・八千円／第一部・六千円／第二部・四千円

(作品と同時に納入してください)

師範参考手本は本会役員は書かない。

第一、二部参考手本を希望される人は本会役員に直接申込んで下さい。潤筆料は条幅三点につき一万五千円、半紙三点につき五千円。

△学生・学童の部 (毛筆部)

課題字句「龍跳」一月号掲載(一月二十日締切)の課題字句とします。

○規格は半紙。一人一点とします。

- 書体は自由です。
- 作品の裏にエンピツで学年と段級位・氏名を書くこと。(段位は漢数字、級位はアラビア数字で)作品の表には絶対に書いてはいけません。
- 出品料 五百円

△硬筆作品

- 課題の文字は龍跳一月号(一月二十日締切)の課題字句とします。
- それぞれの学年に応じた硬筆用紙に規定の字句、学年段級位、氏名を正しく書いて出品してください。
- 段位は漢数字、級位はアラビア数字でハッキリ記入のこと。
- 出品料 五百円

梅 川 桂 龍 書

得 梦 中 句 頻

夢中 しき
頻りに句を得たるも

梅
川
桂
龍
書



筆を拈れば
又また
筆せんを忘る

福 原 曉 雲 書



花は発く
玉棲の
春

福原曉雲臨

不差豪髮先帝
敏不差左
守家

不差豪髮先帝

莊一元
靈島一町謹乞
翁燈轉讀科以
八月英民不煩吟鄉
隨就處落亭
心居
會稽山陰之蘭亭脩禊事
也羣賢畢至少長咸集
晉書
皆尊書狀並謹領訖
迎以法像
心請問讀
于山雲深甲子兩十
日
代
海東南風

浜崎洋堂 中平美峰 岡林邦心 田村和子 津野惠泉

半歲依脩竹三時看
好花懶傾惠泉酒
山作郡金時交令石在
平原仁兄愛我俾爾
聽韻師琴歌別浦重
歸桂花滿蜀國
或直徇志二七也時
和章注三七也
予亦東粗乞他住竟
佐竹江月 鎌倉春葉 伊吹悠道 西山極山 吉永光翠

条幅当選作品　廣　末　幽　念　選評

★天位

津野恵泉君||重厚な強い作。

田村和子君||手慣れた字形で紙面が明るい。

岡林邦心君||厚みのある線で情緒がある。

中平美峰君||文字の大きさ、位置が良く出来ている。

浜崎洋堂君||爽やかな書きぶりで落ち着いた作。

★地位

吉永光翠君||大胆で思いきった作品。すばらしい。

西山極山君||ていねいな運筆で線に深さがあります。

伊吹悠道君||見事な書きぶりです。

★人位

鎌倉春葉君||真面目な書きぶりでおだやかな作。
佐竹江月君||やや筆使いが単調。線の太細一考。

作品は毎月20日必着
(必ず守って下さい)

▷ 次回審査会△

1月の審査は21日(日曜)午前9時30分に開始します。審査会場は**高知城ホール**です。

印象的
な話

中学一年課題　廣末幽念　書

当給
番食

卒業の歌

小学五年課題

隅田亘心書

小山

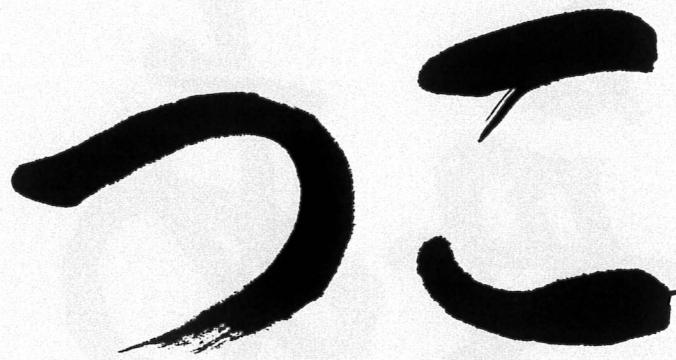
道の

小春

川の

小学三年課題 大原桂園書

あ
め
ら



A large, expressive brushstroke forming the Japanese character 'か' in cursive script (caoshu). The stroke starts with a long, sweeping curve on the left, followed by a shorter, horizontal loop on the right.



A large, expressive brushstroke forming the Japanese character 'た' in cursive script (caoshu). The stroke is vertical and fluid, with a small horizontal loop at the top right.

小学一年・ようち・ほいく課題

市原處艸書

ひる

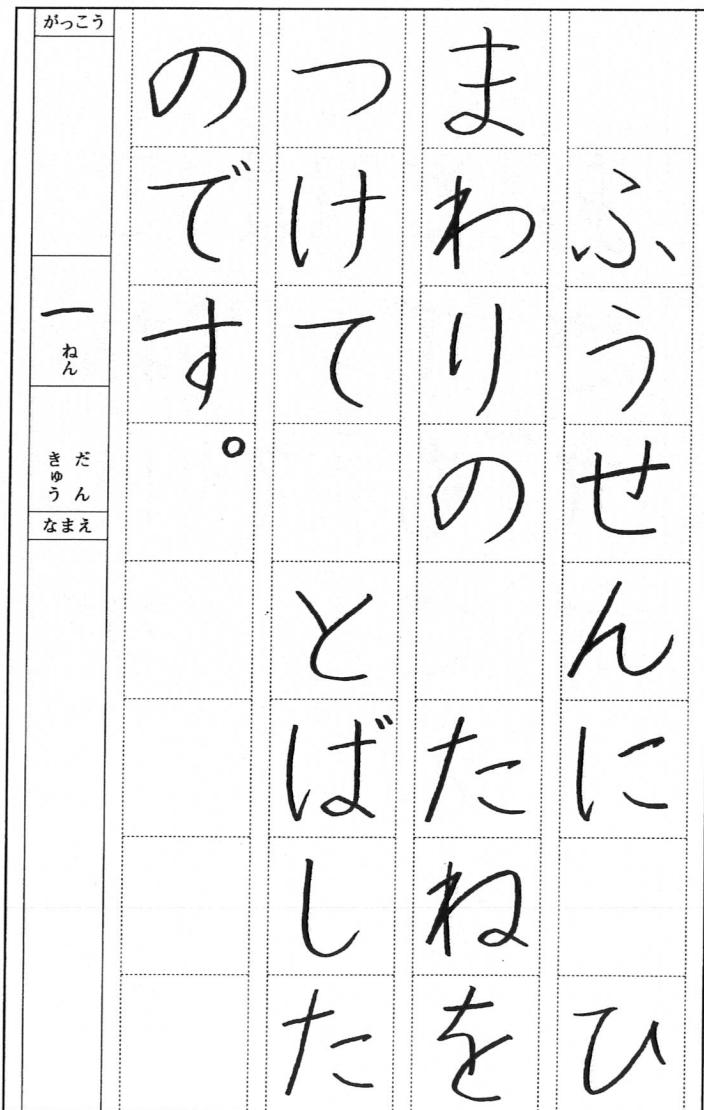
学校名	平安時代になると、万葉仮名をくずして書くところから
六年	平仮名が生まれました。いっぽう、片仮名の多くは、万葉仮名の形の一部を取りつて書く
級段	ところから生まれました。
氏名	

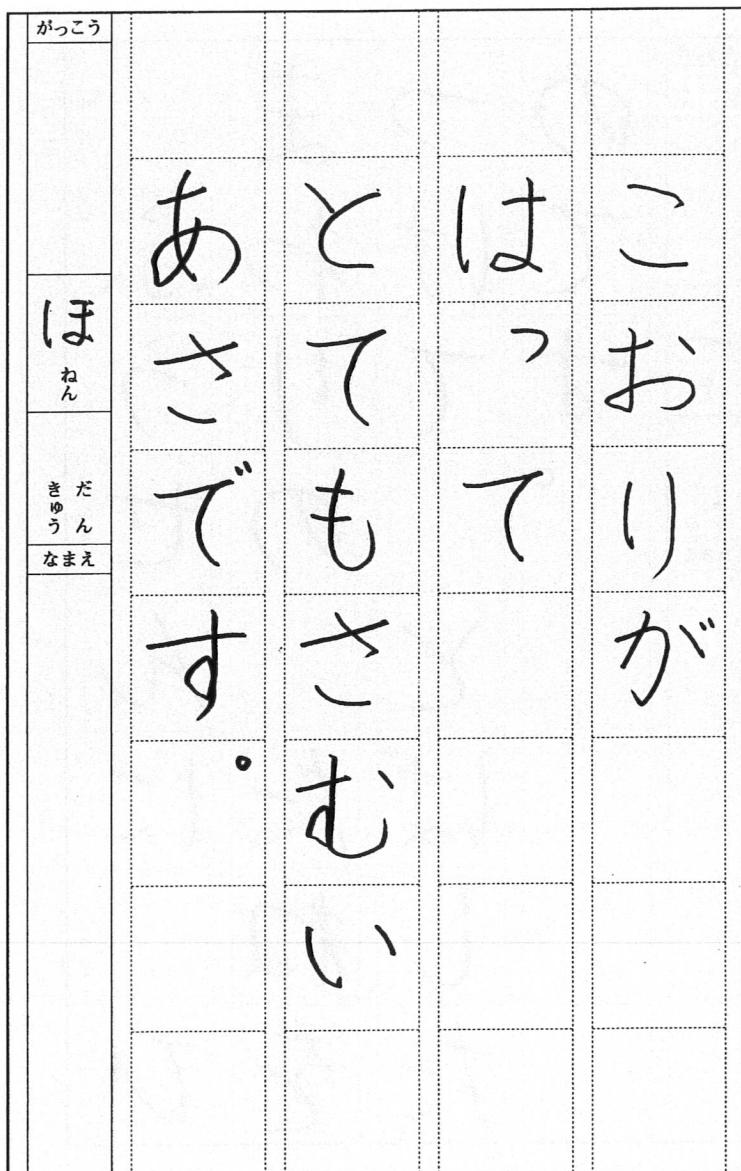
学校名	一時間ぐらいたちは、ほくたちは、丸
五年	いた。ちんぼつ船のドアに立て
級段	つているつもりでいたけれど、
氏名	んと飲んだ。

学校名	調査では、目の細かい									
四年	大きなあみを使つて、海									
級段	の生き物を集めある作業を									
氏名	くり返します。あみの中									
	には、さざまな色や形									
	の小さな生き物が入る。									

学校名	春	つ	て、	一年のけんこうをねが
年	レ	七草を入れた	一月七日に、	春の
級段	昔は	七草がゆ	春	七草がゆ
氏名	といわれると、	昔は	一年のけんこうをねが	つ
	いました。	七草を入れた	一月七日に、	春の

がっこう	て い ま す	お手紙 来るのをま つ。	あけ て まつ てます。	あち こち で、 まつ てます。	ま つかな顔 して お口を
二 ねん					
きゅ う だん なまえ					





お知らせ

★寧浦全国色紙展

無鑑査 福原暁雲

★第34回中岡汎山記念全国書展

無鑑査 福原暁雲

計報

長い間、本会に尽力下さいました
大黒仙雲先生（元・龍跳相談役）が去
る十二月二十六日、お亡くなりになりました。心よりご冥福をお祈り申し上
げます。

昇段、昇級された方で認定証が入用の方は、左記
によりお申し込み下さい。

記

★師範 三千円
★準師範以下一般 二千円
一千円

（注意 申込時左記事項を必ずお知らせ下さい。）

- ① 昇段の年月日
- ② 学生は学校名と学年
- ③ 一般は市町村名

（申込先）ご希望の先生に要項を明記した文書で
直接お申し込み下さい。

〒七八一-一七四二一

安芸郡東洋町河内三〇四

龍跳書道会

福原暁雲

〒七八一-一三〇一

高岡郡越知町越知甲二一一七一一六

龍跳書道会

梅川桂龍

【認定証について】



(一・二段目) 梅川桂龍 選評
賀峰君||独特的雰囲気で調子が安定している。

皓月君||伸びやかで厳しい線質佳。容舟君||柔らかなタッチで暖かみがある。

美賀君||真面目な書きぶりで、気持ち充実の作。

清園君||温かみのある線で剛健。

岡崎緑水 選評
(二・三段目) 玉水君||力みなく温かみの線の中に確かな筆力を感じる。

眉州君||字形、筆遣い共に正確で安定感あり。

百合君||伸び伸びとして温かみのある作。

星子君||線の確かさとゆるぎない強さを感じる。

司郎君||個性的で達者な作。

(三・四段目) 野島桂山 選評
紫秋君||字々流れよく落ちつきの作。

倫子君||力みなく落ちつきの作。

英子君||筆力あり充実した作。

美佑貴君||線に練習あり余裕の作。

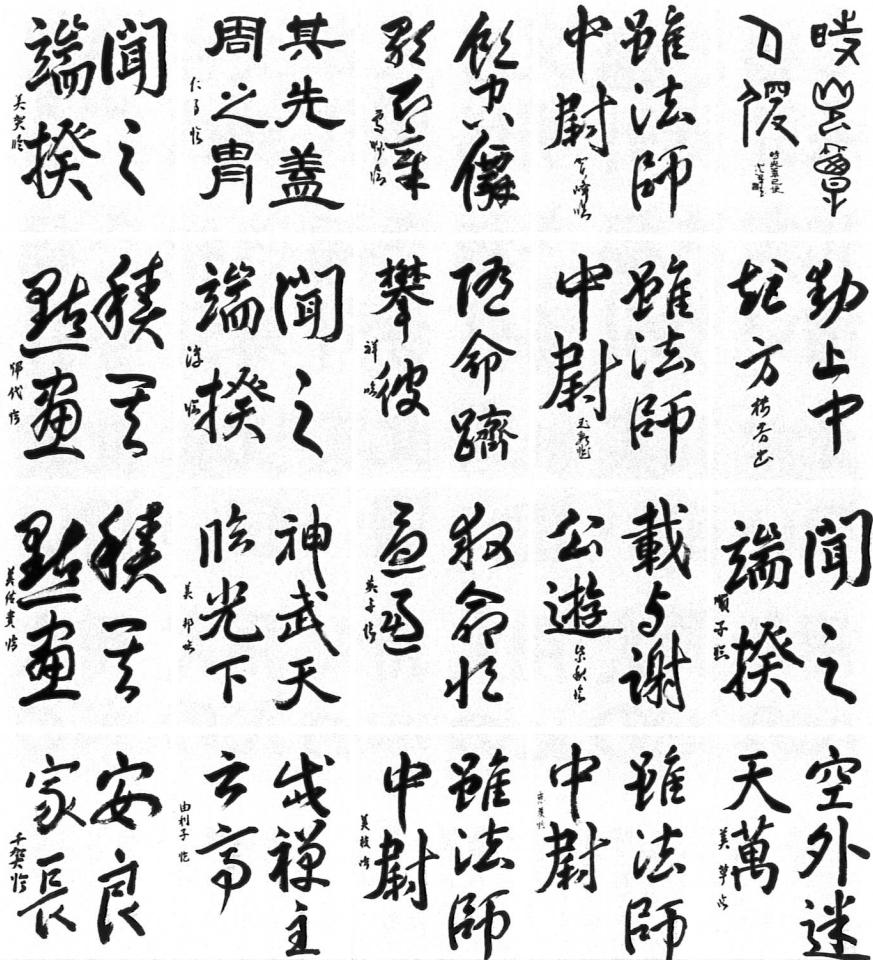
美香君||線美しく作品明るい。

美草君||力みなく伸びやかな作。

(四段目) 大八木洋女 選評
由紀君||字々大切に書されています。

和世君||丁寧で明るい作品です。

由利子君||引き続きこの調子で頑張つて下さい。



(一・二段目)

福原曉雲 選評

澄翠君 || パツと花が咲いたようだ。見
て楽しい作品。
賀峰君 || いつもながらの慎重作。益々
古法を極めて下さい。

處艸君 || 筆先よく利き力強い。
仁子君 || 線が生きているまるやかで美
しい。

美賀君 || 爭座位臨。原帖をよく捉えて
いる。益々の精進を。

桜芳君 || 骨角が利いて力強く書けてい
る。

(二・三段目) 前田秀華 選評

玉泉君 || 字形の懐が広く大らか。
祥君 || 小粒だが無理なく運筆してい
る。

淳君 || 筆がよく動き軽快。
輝代君 || 思い切りよく伸びやか。
順子君 || 筆・紙背に沈み落ち着きある
作品。

(三・四段目) 塚地桂峰 選評

紫秋君 || 筆力あり。充実した作。
英子君 || 流れ良くまとまりも良い。

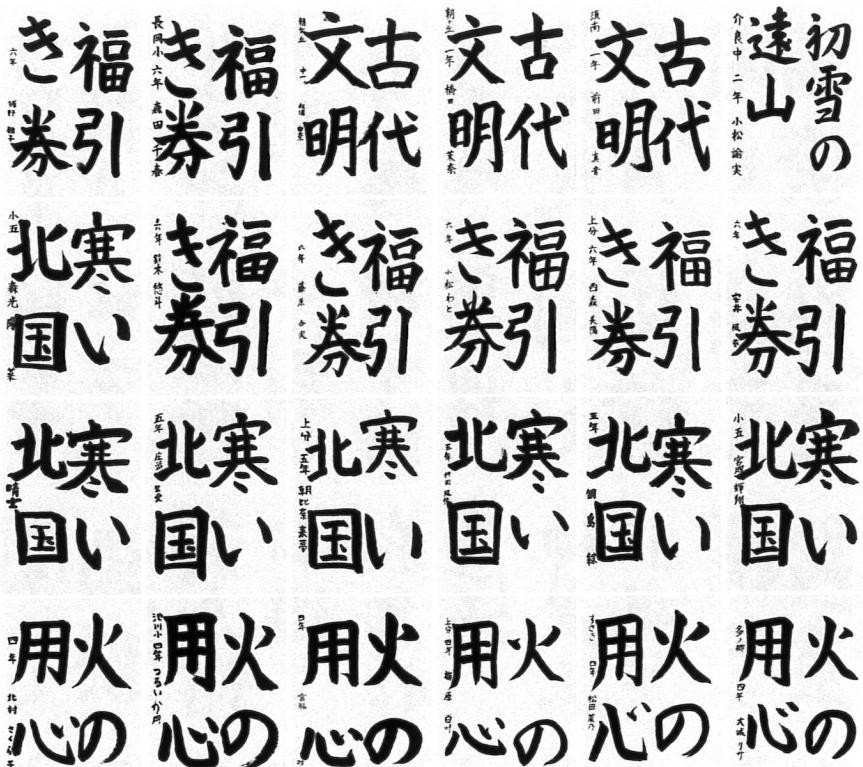
美邦君 || 筆力あり、流れも良し。
美佑貴君 || 追力ある作品。

美草君 || 流れ良く品格ある作。
(四段目) 武内美仁 選評

美枝君 || 流れよく、作品に余裕を感じ
る。

由利子君 || 筆が良く立ち、軽快な仕上
り。

千賀君 || 飾り気なく、筆意のたのしい
作。



(一段目) 中学部

岡林邦心

選評

諭実君||素直に書けて紙面のまとまりも良い。

真音君||伸び伸びと書けて良い。

茉奈君||良く整っています。

由奈君||ていねいに書けて良い。

西山極山
選評

千春君||漢字、ひらがな共よくかけています。

雛子君||ていねいに書けています。

美陽君||名前と共によくまとめています。

わと君||のびやかに書けています。この調子でがんばつて。

杏実君||筆遊びよく力強い作品。

悠斗君||紙面いっぱい元気よく書けました。

(二・三段目) 小学五年 河村容舟 選評

陽菜君||素直に書け、よくまとめています。

輝翔君||力強くよくまとめています。

緑君||元気にかけています。

風佳君||ていねいに書けています。

来夢君||すつきりとしてていねいに書けています。

晴士君||落ちついて書けています。頑張って下さい。

(四段目) 小学四年 佐竹江月 選評

菜乃君||良くかけています。最後まで集中です。

リサ君||落ちついて書けています。最後まで集中です。百叶君||ていねいに書けています。もっと大きく書いてみて。

改太君||ていねいに書けています。
香月君||堂々と力強く書けています。
さくら子君||気もちの良い作品です。

学童優秀作品



(一段目) 小学四年

倖空君||のびのびと動きのある字ですね。

拓海君||どっしりと力強く書けています。

ここる君||のびやかで気持ちの良く書けています。

この調子で。別役美佐

実咲君||力強く、しっかりと書けています。

朝陽君||よくまとめて書けています。

けんご君||ていねいに書けています。

碧空君||この調子でがんばって下さい。

莉李君||ていねいにまとめて書けています。

舜翔君||元気よく書けています。

蒼馬君||力いっぱい書けています。

碧空君||この調子でがんばって下さい。

ほのか君||落ちついて書いています。

湊君||ていねいに書けています。

(三・四段目) 小学二年

太希君||よく書書いています。

佐々木溝花 選評

-58-

芳尚君||元気です。
あみ君||よく動いています。

心遙君||大きめ動きがありがんばって下さい。
なお君||勢いがあります。

(四段目) 小学一年

天野喜泉 選評

はるま君||りつぱなつるです。
にこ君||おちついてすばらしい。

あさひ君||げんきがあつてまとまつています。
ゆきの君||ちからつよくかけています。

硬筆優秀作品

長岡 森田 千春
浦ノ内 岡本 大睦

上ノ加江 政岡 希子
浦ノ内 宮地 輝翔

城東 大谷北 持田 和花
浦内 大木 柚杏

久礼 窪田 茉優
越知 片岡 杏璃

賢治は、石灰肥料会社の共同経営者になつて、セールスに歩き回る。石灰肥料は土地改良に役立つものだつたのでそれを広めることが農民のためになると考えたのだ。	賢治は、石灰肥料会社の共同経営者になつて、セールスに歩き回る。石灰肥料は土地改良に役立つものだつたのでそれを広めることが農民のためになると考えたのだ。	賢治は、石灰肥料会社の共同経営者になつて、セールスに歩き回る。石灰肥料は土地改良に役立つものだつたのでそれを広めることが農民のためになると考えたのだ。
長岡小六・寺田謙 浦内六・五・寺田謙 浦内六・五・寺田謙	浦内六・九・米澤知那 浦内五・九・矢野蒼真 浦内五・九・矢野蒼真	浦内五・九・宮地輝翔 浦内五・九・宮地輝翔 浦内五・九・宮地輝翔
賢治は、石灰肥料会社の共同経営者になつて、セールスに歩き回る。石灰肥料は土地改良に役立つものだつたのでそれを広めることが農民のためになると考へたのだ。	小さい弟と妹がわいわい言ひだしたのでおみつさんももう自分のねだりごとどころではなく、一生けんめい、子どもたちのなだめ役に回らなくてはなりません。	小さい弟と妹がわいわい言ひだしたのでおみつさんももう自分のねだりごとどころではなく、一生けんめい、子どもたちのなだめ役に回らなくてはなりません。
浦内六・五・寺田謙 浦内六・五・寺田謙 浦内六・五・寺田謙	浦内五・九・矢野蒼真 浦内五・九・矢野蒼真 浦内五・九・矢野蒼真	浦内五・九・宮地輝翔 浦内五・九・宮地輝翔 浦内五・九・宮地輝翔
同経営者になつて、セールスに歩き回る。石灰肥料は土地改良に役立つものだつたのでそれを広めることが農民のためになると考へたのだ。	小さない弟と妹がわいわい言ひだしたのでおみつさんももう自分のねだりごとどころではなく、一生けんめい、子どもたちのなだめ役に回らなくてはなりません。	小さない弟と妹がわいわい言ひだしたのでおみつさんももう自分のねだりごとどころではなく、一生けんめい、子どもたちのなだめ役に回らなくてはなりません。
浦内六・五・寺田謙 浦内六・五・寺田謙 浦内六・五・寺田謙	浦内五・九・矢野蒼真 浦内五・九・矢野蒼真 浦内五・九・矢野蒼真	浦内五・九・宮地輝翔 浦内五・九・宮地輝翔 浦内五・九・宮地輝翔
同経営者になつて、セールスに歩き回る。石灰肥料は土地改良に役立つものだつたのでそれを広めることが農民のためになると考へたのだ。	小さな弟と妹がわいわい言ひだしたのでおみつさんももう自分のねだりごとどころではなく、一生けんめい、子どもたちのなだめ役に回らなくてはなりません。	小さな弟と妹がわいわい言ひだしたのでおみつさんももう自分のねだりごとどころではなく、一生けんめい、子どもたちのなだめ役に回らなくてはなりません。
浦内六・五・寺田謙 浦内六・五・寺田謙 浦内六・五・寺田謙	浦内五・九・矢野蒼真 浦内五・九・矢野蒼真 浦内五・九・矢野蒼真	浦内五・九・宮地輝翔 浦内五・九・宮地輝翔 浦内五・九・宮地輝翔
同経営者になつて、セールスに歩き回る。石灰肥料は土地改良に役立つものだつたのでそれを広めることが農民のためになると考へたのだ。	ゴールを決めた選手が走っています。ユニホークは風をはらみ、口を大きく開けて、全身で喜びを表しながら走る選手の様子がよく伝わります。	ゴールを決めた選手が走っています。ユニホークは風をはらみ、口を大きく開けて、全身で喜びを表しながら走る選手の様子がよく伝わります。
浦内六・五・寺田謙 浦内六・五・寺田謙 浦内六・五・寺田謙	浦内五・九・矢野蒼真 浦内五・九・矢野蒼真 浦内五・九・矢野蒼真	浦内五・九・宮地輝翔 浦内五・九・宮地輝翔 浦内五・九・宮地輝翔
同経営者になつて、セールスに歩き回る。石灰肥料は土地改良に役立つものだつたのでそれを広めることが農民のためになると考へたのだ。	ゴールを決めた選手が走っています。ユニホークは風をはらみ、口を大きく開けて、全身で喜びを表しながら走る選手の様子がよく伝わります。	ゴールを決めた選手が走っています。ユニホークは風をはらみ、口を大きく開けて、全身で喜びを表しながら走る選手の様子がよく伝わります。
浦内六・五・寺田謙 浦内六・五・寺田謙 浦内六・五・寺田謙	浦内五・九・矢野蒼真 浦内五・九・矢野蒼真 浦内五・九・矢野蒼真	浦内五・九・宮地輝翔 浦内五・九・宮地輝翔 浦内五・九・宮地輝翔
同経営者になつて、セールスに歩き回る。石灰肥料は土地改良に役立つものだつたのでそれを広めることが農民のためになると考へたのだ。	ゴールを決めた選手が走っています。ユニホークは風をはらみ、口を大きく開けて、全身で喜びを表しながら走る選手の様子がよく伝わります。	ゴールを決めた選手が走っています。ユニホークは風をはらみ、口を大きく開けて、全身で喜びを表しながら走る選手の様子がよく伝わります。
浦内六・五・寺田謙 浦内六・五・寺田謙 浦内六・五・寺田謙	浦内五・九・矢野蒼真 浦内五・九・矢野蒼真 浦内五・九・矢野蒼真	浦内五・九・宮地輝翔 浦内五・九・宮地輝翔 浦内五・九・宮地輝翔

硬筆優秀作品

須南 宮地
浦ノ内 宮地
田中 舜翔

須南 西村
すさき 田村
太希 紗雪

須南 黒原
すさき 黑堂
小春

須南 くろはらりか
くろノ内 おか林ゆい花

日下 大谷北
井川 大木
陽智

江ノ口 うらノ内
下村 あみい
森田 わかない

上分 うらノうち
山おかみづき よしむらはるか
みづき よしおかまひる

あそそう うらノうち
うめばら よしおかまひる
ゆま よしおかまひる

秋には、かえて、がま
すみぬるての葉。
すみぬるての葉。
すみぬるての葉。
すみぬるての葉。

アイロンつて
船みたい。けむりを
出しだして、おかあさん
の水色のスカートを

アイロンつて
船みたい。けむりを
出しだして、おかあさん
の水色のスカートを

アイロンつて
船みたい。けむりを
出しだして、おかあさん
の水色のスカートを

アイロンつて
船みたい。けむりを
出しだして、おかあさん
の水色のスカートを

みんな赤いの
みんないいの
みんないいの
みんないいの

みんな赤いの
みんないいの
みんないいの
みんないいの

みんな赤いの
みんないいの
みんないいの
みんないいの

みんな赤いの
みんないいの
みんないいの
みんないいの

うらやまから
ことりの
さえずりが
きこえてきます。

うらやまから
ことりの
さえずりが
きこえてきます。

うらやまから
ことりの
さえずりが
きこえてきます。

うらやまから
ことりの
さえずりが
きこえてきます。

出品票の名前は楷書ではっきり書いて下さい。

★★出品票は黒枠をきちんと切つて下さい。
○書は出典名を記入のこと。

								審査 福原 曉雲	隨意
★準師範	大矢深奥中岡大八山岡河野野水塚岩中西市弘江 崎瀬堂平本木林村中田地河平山原處幸極田 洋峰綠皓桂枝邦容桂惠紅桂里賀峰翠 堂臣月峰仁園女雪心舟山花子峰華仙山峰翠								
★★六段	下元玉泉 坂田村村 岩谷妙碧 紅花香州 祥慧	前田秀華	小横山 戸門山 大丸西 森田本 高橋吉 桑原智 圭雄山 原田大平 窪田桑原 氏原美 竹山山泉	審査 前田秀華					
★★五段	平池藤田山森 井原中光原野 芳朱和紅望 桂草春鳳凰子 風華道華喜 北子步陽子 泉香鳥美子	大井口 萩口 原野和羽 花桂桂 美孝惠喜 北子歩陽 泉香鳥美子	大井 笠原多嘉 鈴木輝代 海上理奈 喜宏令子 翠郎淳	審査 大井口 笠原多嘉 鈴木輝代 海上理奈 喜宏令子 翠郎淳	伊吹悠道 橋本祝葉 鎌倉春子 山川百合子				
★★四段	西坪山崎 内倫山本 仁陽心春 英子秋	濱田順美 下明美子 山水美子 志山美子 桂峰	濱田順美 下明美子 山水美子 志山美子 桂峰	審査 濱田順美 下明美子 山水美子 志山美子 桂峰					
★★三段	横田山崎 杉本山本 田中澤 仁倫英子 心春邦 美伦紫秋	高橋美草 和田恵美 吉村久美 大原紀美 子前田伸 枝市川美 香藤原勝 子恵子泰 市川美香	高橋美草 和田恵美 吉村久美 大原紀美 子前田伸 枝市川美 香藤原勝 子恵子泰 市川美香	審査 高橋美草 和田恵美 吉村久美 大原紀美 子前田伸 枝市川美 香藤原勝 子恵子泰 市川美香	森澤美佑 品原里皇 貴				
★★二級	○井上由利子 ○金子知加	松坂美枝 川崎志津 小松悦枝	武内美仁	審査 武内美仁	★★一段				
★★六級	○尾立千賀		審査 武内美仁	審査 岡林邦心	★★一段				
(出品票)									
のり代									
6年									
2月									
条幅									
氏名									
馬路									
小松わと									
臨書は出典名									

第83回毛筆成績

○印は昇級

★一級

別府 藤原杏実

★四級

池川 ○鈴木悠斗
越知 ○米澤知那

小学部

毛筆六年

審査 西山 極山

★特待生

朝ヶ丘	松浦由奈	須南	前田真音	介良	小松論実	審査 岡林 邦心
朝ヶ丘	橋田茉奈	長岡	安井風葵	★九段	★九段	★★一年

上分	西森美陽	岡南	猪野雛子	長岡	森田千春	審査 西山 極山
上分	西森美陽	岡上	奥崎誠真	★九段	★九段	★★一年

別府	庄武聖愛	上分	朝比奈米夢	長岡	押岡風佳	審査 河村 容舟
別府	庄武聖愛	多ノ郷	森岡快晴	★六段	★六段	★★一段

(出品票) 低学年の生徒名も5字迄に。出来るだけ漢字を使用して下さい。

のり代
6年
2月
規定

地名

氏名

段級

のり代

6年
2月
隨意

臨は出典名

氏名

段

岡南 豊	越知	長岡	浦ノ内
岡奥 優	片澤 純里	須崎 久保	浦ノ内
上嶋 真里	西森 美陽	上分 岩瀬	内森 田沙和
誠女	乃介	風葵 乃介	良子

★八段

★九段

★特待生

硬筆六年

別府	池川	上加	蒲ノ内
藤原 杏実	藤原 乙羽	後藤 政岡	岡田 伸晟
		まなか	紗菜
		日向	

★初段

★三段

★五段

★六段

須崎 南	藤沢 馬路	久礼	長岡	浦ノ内	浦ノ内
竹村 朝比奈	駒嶺愛恵	六段	初月	内	内
山喜あい	来夢		押川	矢野蒼真	宮地輝翔
			渕佳		渡部一翔

★五段

★七段

★八段

★九段

須崎 大谷北	附属	大谷北	須崎 大谷北	馬路 上加	越知 浦ノ内
別府 三本晴士		大木柚杏	別府 持田和花	浅野由梨	森田大瑠
			庄武聖空	政岡明里	翔心
			西堀空		

★二級

★一級

★二段

★三段

久礼 上岡	浦ノ内	浦ノ内	須崎 一ツ橋	多ノ郷 上分	審査
分豊 越知 内	内	内	橋前田	大城百叶	深瀬
松本 田中	森田 片岡	内美	辺蒼来	梅原リサ	緑堂
かん 咲	かん 咲	島松	音	浦結菜	
なな 音希	なな 音希	山谷		森岡快晴	
		森岡			
		岡			
		茉			

★四段

★五段

★六段

★七段

第682回硬筆成績

O印は昇級

硬筆五年

★四段

硬筆四年

★七段

筆・硯・墨・古法帖・墨液・画仙紙
書道用具萬般乞来店



高知市南宝永町14-18
TEL (代) (882) 1394番
夜間・TEL (882) 1392番

(出品票)

低学年の生徒名も5字迄に。出来るだけ漢字を使用して下さい。

のり代

6年
2月
毛筆

校名

保学年

氏名

段

級

のり代

6年
2月
硬筆

校名

氏名

名

段

級

須崎
十級編入
○こんどうこな

★新規

吾桑
○山本ゆきの
浦ノ内
○中平ゆうだい

★九級

上分
○なかじまゆいと
附属
○江頭航

★八級

ふたば
○後藤和葉

★七級

浦ノ内
○みやたいと
大間
○坂本美咲
★四級

★六級

※四月号から学童の毛筆・
硬筆課題が新たになります。

各担当者は期日迄に課題
の提出をお願いします。

| 編集室 |

中国文房四宝
国産書道用品
久保田号銘筆

有限
会社

湖 紫 莖

〒780-0818 高知市宝永町3-3
TEL (088) 882-1454
FAX (088) 884-7413

令和6年度 事業計画予定表

月 日	時 間	行 事	場 所	室
1月21日(日)	9:30~12:00	1月審査会	高知城ホール	やまもも
2月25日(日)	9:30~12:00 13:00~15:00	2月審査会 書道鍊成会	高知城ホール	やまもも
3月3日(日)	9:30~15:00	春季昇段級試験 準備・試験 慰労会(予定)	高知城ホール	やまもも 小会議室 やまもも
3月24日(日)	9:30~12:00 審査会終了後 13:00~15:00	3月審査会 総務会 書道鍊成会	高知会館	安土・桃山
4月21日(日)	9:30~12:00 13:00~15:00	4月審査会 龍跳展下見会	高知城ホール	やまもも
5月26日(日)	9:30~12:00 13:00~15:00	5月審査会 龍跳展下見会	高知会館	安土・桃山
6月23日(日)	9:30~12:00 13:00~15:00	6月審査会 書道鍊成会	高知城ホール	やまもも
6月24日(月) 6月25日(火) ～30日(日)	9:00~12:00 9:30~17:00 最終日15:00まで	龍跳展搬入 第67回龍跳展	高知県美術館 高知県美術館	県民ギャラリー 県民ギャラリー
6月30日(日)	15:00~	搬出		
6月30日(日)	16:00~	龍跳展慰労会(予定)	高知城ホール	やまもも
7月21日(日)	9:30~12:00 13:00~15:00	7月審査会 県展出品作勉強会	高知城ホール	やまもも
8月25日(日)	9:30~12:00 13:00~15:00	8月審査会 県展出品作勉強会	高知城ホール	やまもも
9月1日(日)	9:30~15:00	秋季昇段級試験 準備・試験	高知城ホール	やまもも 小会議室
9月22日(日)	9:30~12:00 13:00~15:00	9月審査会 書道鍊成会	高知城ホール	やまもも
10月27日(日)	9:30~12:00 13:00~15:00	10月審査会 書道鍊成会	高知城ホール	やまもも
11月24日(日)	9:30~12:00 13:00~15:00	11月審査会 書道鍊成会	高知城ホール	やまもも
12月22日(日)	13:00~15:00 15:00~17:00	12月審査会 新年試筆作品提出 忘年会(予定)	高知城ホール	やまもも

連絡・問い合わせ・送り先等

あとがき

・新規入会申込と会費の送金先

「龍跳誌」冊数変更の通知先

〒781-1501 吾川郡仁淀川町大崎一三三一

隅田亘心

・龍跳書道会

振替口座番号

01690-3-31925

電話 (〇八八九) 三五一〇九七一

・月例作品の送り先

〒783-0081

南国市片山四九〇

西山極山

電話 (〇八八) 八六五一八八五七番

・「龍跳誌」の内容について

〒781-7412 安芸郡東洋町河内三〇四

福原暁雲

電話 (〇八八七) 二九一二六五〇番

・編集についての連絡先

〒785-0010 須崎市鍛治町六一八

江西澄翠

電話 (〇八八九) 四二一三〇六七番

・送本についての連絡先

(冊数の相違等については当方へご連絡下さい。)

〒785-0055 須崎市大谷二〇四

野中恵花

電話 (〇八八九) 四七一〇七二一一番

新年明けましておめでとうございます。
新しい幕開けではございますが、元旦の能登地震、
2日の羽田航空機事故、3日の小倉火災と大きな事
故での年明けとなりました。
亡くなられた方々への哀悼と、早い復興を祈らず
にはいられません。

心よりお見舞いを申しあげます。

さて、龍跳書道会の新年試筆は、参加者58名(昨年
60名)でのスタートです。更に龍跳展、県展、また昇段
級挑戦と新たな取り組みが待っています。2月から
は、練成会も入ります。

やはり書かなければうまくなりません。論語に、子
曰く、「吾かつて終日食はず、終日寝ねず、以つて思う、
益なし。学ぶに如かず。」と。しかし、いつも今年こそ
はと思うのですが、思うに任せず反省しきりです。筆
とれば、横のお菓子が気にかかり…。いやいや筆とれ
ばさらにもう一枚といきたいものです。

今年も何卒よろしくお願ひ申し上げます。

会員の皆様のご健康とご活躍をお祈り申し上げま
す。

月例競書課題

月例作品送り先	保育	"一年	"二年	"三年	"四年	"五年	小学六年	"一年	"二年	中学三年	半紙隨意	半紙規定	一般条幅	部別	締切日	
〒783-0081 南国市片山四九〇 西山極山 宛	ひる	こたつ	あら海	春の小川	山の小道	卒業の歌	給食当番	印象的な話	任意	拈筆又忘筌	任意	二月二十日締切	二月二十日締切	二月二十日締切	二月二十日締切	二月二十日締切
	し	さくら	豆まき	七草がゆ	桃の節句	古い伝統	記念写真	明快な答弁	任意	帶甲満天地	任意	三月二十日締切	三月二十日締切	三月二十日締切	三月二十日締切	三月二十日締切

会費の送金について

会費：半年分 3,000円／1年分 6,000円

1ヶ月の龍跳誌郵送料

(幸便搬送の方は〒料不要)

Ⓐ	1冊～3冊	80円
Ⓑ	4冊～8冊	150円
Ⓒ	9冊・10冊	210円

11冊以上は次の計算による。(1ヶ月分)

〈例〉 12冊 Ⓐ+Ⓐ=290円×月数

17冊 Ⓐ+Ⓑ=360円× "

30冊 Ⓐ×3=630円× "

◎会費と龍跳誌〒料は原則として半年分または1年分前納のこと。

◎送金は次の何れかへ

• 〒781-1501 吾川郡仁淀川町大崎133-1 隅田亘心
 • 振替口座番号 01690-3-31925 龍跳書道会
 (お問い合わせ) ☎ 0889-35-0971

○月号(○冊)より○月号まで○ヶ月分
 誌代 ○円 / 〒料 ○円

と記入のこと。

印刷所	須崎市東古市町二一六	電話(0887)二九一一六五〇	龍跳書道会	安芸郡東洋町河内三〇四	福原曉雲(本部)	江平美峰	福原曉雲
有笠岡印刷所	電話(0887)四二一〇二四四						